

委託事業実施内容報告書

平成21年度「生活者としての外国人」のための日本語教育事業

【日本語指導者養成】

受託団体名 (特非)神戸定住外国人支援センター

1 事業の趣旨・目的

神戸市内外の日本語ボランティア支援者を養成し活動を広める。

2 企画委員会の開催について

【概要】

開催日時	開催場所	出席者	議題	会議の概要
2009 年 2 月 20 日	当センター 事務所	斉藤明子 高橋博子 宇野祐子 坂田稔 金宣吉 奥優伽子	2009 年度日本語ボランティア講座の開催要項について	2009 年度に行う「日本語ボランティア講座」の趣旨や内容、日程について企画。
2009 年 5 月 15 日	当センター 事務所	斉藤明子 高橋博子 宇野祐子 坂田稔 金宣吉 奥優伽子	2009 年度日本語ボランティア講座の運営について	受講生の人数決定報告と模擬授業のためのグループ分け、講座内での役割分担など具体的業務の確認。
2009 年 10 月 24 日	当センター 事務所	斉藤明子 高橋博子 宇野祐子 坂田稔 金宣吉 奥優伽子	2009 年度日本語ボランティア講座の反省	今年度の「日本語ボランティア講座」の振り返り、反省。

【写真】



2009 年 10 月 24 日

3 養成講座の内容について

- (1) 養成講座名： 日本語ボランティア講座
- (2) 養成講座の目標： 日本語ボランティアとしての技術を学習する
- (3) 受講者の総数： 29 人
- (4) 開催時間数(回数)： 25 時間 (10 回)
- (5) 参加対象者の要件： 特になし
- (6) 受講者の募集方法： 広報神戸掲載(市報)、定期刊行物(KFC-News)内チラシ配布
- (7) 研修会場： アスタくにつか 4 番館(神戸市長田区久保町6丁目1-1)
- (8) 使用した教材・リソース： みんなの日本語 I

(9) 講座内容

日時	講座名／学習内容	講師	受講者数
5 月 16 日 13:30～16:00	ワークショップ(韓国語で授業を体験する)(国際理解教育/多文化共生)／言葉がわからないということの体験。在日外国人からみた日本の多文化共生。	・韓国語講師 許 智仁 ・兵庫ボランティアネットワーク運営委員 高橋 博子 ・(特非)神戸定住外国人支援センター理事長 金 宣吉	25 名
5 月 23 日 13:30～16:00	日本語教育の概念／日本語教育の現状、考え方、文型とは、発音の知識、表記	神戸 YWCA 講師 斉藤 明子	26 名

5月30日 13:30～16:00	日本語ボランティア 実践法／授業の流れ、最初の授業	神戸YWCA講師 斉藤 明子	28名
6月6日 13:30～16:00	日本語ボランティア 実践法／動詞文、形容詞文	神戸YWCA講師 斉藤 明子	27名
6月20日 13:30～16:00	日本語ボランティア 実践法／模擬授業 「～で～を～ます」、 「います/あります」構文、「て形」を使った構文	神戸YWCA講師 斉藤 明子	24名
6月27日 13:30～16:00	日本語ボランティア 実践法／模擬授業 「形容詞文 比較」、 「ない形」「辞書形」 「た形」を使った構文、ティーチン	神戸YWCA講師 斉藤 明子	26名
7月4日 13:30～16:00	日本語ボランティア 実践法／模擬授業 「～てもいいですか」、普通形と普通体	神戸YWCA講師 斉藤 明子	23名
7月18日 13:30～16:00	日本語ボランティア 実践法／模擬授業 「～たことがあります」、授受表現、その他の表現	神戸YWCA講師 斉藤 明子	22名
7月25日 13:30～16:00	日本語ボランティア 実践法／模擬授業 「～とき」、話題カードを使った会話	神戸YWCA講師 斉藤 明子	23名
10月11日 13:30～16:00	日本語ボランティアを 経験して／経験した 感想や今後の自己 研鑽について話合う	神戸YWCA講師 斉藤 明子	12名

(10) 講座の評価

- ① 受講生に対するアンケート： 内容と集計したものを別紙で添付
- ② 実施主体からの研修内容結果評価： 受講人数も適正で、参加者には概ね好評であったが、実際にボランティア活動に結び付いた人は少なかった。このことから内容は良かったがボランティア活動参加者を募る点では成果があげられなかったと思う。
- ③ 実施主体からの外国人支援体制等今後の計画： 日本語学習希望の外国人の数は増えて来ているので、ボランティア支援者の数と質を確保していく必要があると思う。日本語ボランティアに限って言えば、講座後のフォローをしっかりとる計画をたてて周辺を固めていくことによって外国人支援を強化したい。

(11) 事業の成果

- ① 他事業との連携： 当センターや近郊のボランティア団体、国際交流協会などの日本語教室の紹介ができた。
- ② 研修後の人材活用： 当センターの日本語教室に3名関わってもらうことができた。近郊の他のボランティア団体にも参加された方がいる。

(12) 今後の課題

講座回数が限られている中で日本語を教える力をつけてもらえるよう、最大限の成果を出すことが課題である。全ての説明はできなくてもコツを習得してもらうよう検討していきたい。また受講後にボランティア活動に結び付くような道筋を考えなければならないと思う。

「日本語ボランティア講座」アンケート

1. 受講動機（複数回答可）

- 15(a) ボランティアに興味があったから 11(b) 日本語を教えることに興味があったから
- 0(c) 「みんなの日本語Ⅰ」の教え方だったから 3(d) 知り合いに勧められて
- 2(e) その他 [・異文化理解としての共通の言葉を手段として見たいと思った。・明石国際交流協会より必要性を教えられて受講。現在ボランティアをしており、国語と日本語の違いを身をもって体験したため。・いろんな国の人とコミュニケーションがとれるのでは…と。・外国人との会話。]

2. 講座はいかがでしたか

- ① 5/16（第一回：「多文化共生」について考えてみよう）
- 15(a) 良かった 2(b) 良くなかった 4(c) どちらともいえない
- 5/16（第一回：韓国語で授業を体験する）
- 17(a) 良かった 1(b) 良くなかった 3(c) どちらともいえない
- 5/23（第二回：日本語教育の概念/授業の流れ）
- 19(a) 良かった 0(b) 良くなかった 1(c) どちらともいえない
- 5/30～7/15（第三～八回：日本語ボランティア実践法）
- 21(a) 良かった 0(b) 良くなかった 1(c) どちらともいえない
- 7/25（第九回：「話題カード」を使った会話）
- 21(a) 良かった 0(b) 良くなかった 1(c) どちらともいえない
- ② 合計時間数(2時間半×9回)について
- 0(a) 多い 15(b) ちょうど良い 5(c) 少ない
- ③ 実習について(5回)
- 1(a) 多い 16(b) ちょうど良い 4(c) 少ない

3. この講座の後どうなさいますか（複数回答可）

- 11(a) KFCで日本語支援をしたい 14(a') KFC以外で日本語支援をしたい
- 8(b) もう少し学びたい 1(c) 支援活動をしてない

4. 今後日本語関係の講座があれば受講してみたいと思いますか

- ① 15(a) 受講してみたい 1(b) 受講しない 6(c) どちらともいえない
- ② 曜日・時間帯について受講可能な時間帯はいつですか（複数回答可）
- 11(a) 平日午後 2(b) 平日夜間 14(c) 土曜日午後

5. 受講されたご感想、ご意見があればお書きください

・難しい！！でも又勉強してみたい。楽しかった。・勉強になりました。・テキストの使い方等なかなか理解できなかった。授業の組み立て等もむずかしかった。けれど回を重ねると何となく見えてきたように思います。ありがとうございました。・最初予想していたよりキビしかったです。とても役に立ちました。おもしろかったです。・日本語を教えるむずかしさが大変よく分かった。実践を積まないといけないということが分かった。・超特急ですぐ終わった。・むづかしかった。実習がわかりやすい。・目からウロコが落ちました。・実習をもっと増やす方が良い。学習者を連れて来ての実習も必要（外国人）。資料に番号をうってほしい。資料の方向も統一してほしい[タテ・ヨコ統一]。今後の再度の経験発表会も定期化してほしい（これと10月17日で最終にしないように！！）。お世話になりました。人数も手頃だったと思います。・日本語の難しさ、教え方の難しさを認識しました。・改めて日本語は難しいと思いました。でも9回の講座は本当に楽しかったです。年が年ですから教わった事をすぐ忘れてしまいそうで実際にボランティアをすることに自信がありませんがチャレンジ出来ればいいなと思っています。有難度うございました。・斎藤先生の歯切れの良いお話は本当によく身体にしみ込んだと思っています。今後の活動に是非生かしていきたいと存じます。・大変良い講座でした。話題カードをぜひ完成したものを頂きたいと思っています。本当はもう少し日本語の教え方を学びたいと思った。また教え方の講座があれば受講したいと思う。・この講座に参加してあらためて日本語の難しさを痛感しました。また日本人でありながら日本語っておもしろいかも…と思っています。・大変有意義な講座でした。・授業内容が密でたいへん楽しかったです。・日本語の難しさを知らされた。ビデオで体験をみるのもあればわかり易かったかも。教える事の難しさを感じた。思っていたより難しいと思った。自信をなくした。先生の熱意で頑張れました。感謝します。ありがとうございました。・日本語や日本に興味がある外国人の方々にボランティアの気持ちで教えてあげたい気持ちもあるけど教える私の方に日本語の教養がないことがわかって、、不安な気持ちがあります。